



## 2026年、あけましておめでとうございます。

2026年、いよいよ新しい年がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願いたします。1月6日(火)午前10時18分頃に鳥取県と島根県で最大震度5強を観測する地震がありました。各地で石垣の崩壊や天井落下、断水などの大きな被害が報告されています。被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、艱難辛苦は、まだまだ続きますが、被災地の皆さんの生活が一日も早く復興されることを願っています。始業式でも、「一人一人が当事者意識をもって備えておくことの大切さ」また、今できることとして、困難に決して目をそらさず一人一人が中学生として、被災された方々の立場に立って「何事にも一生懸命頑張る姿を見せることが大切である。」と話しています。また、3学期の避難訓練等でも災害や事故から自分の命を守ることを指導して参ります。ご家庭でのご協力も願いたします。



昔から「一年の計は元旦にあり」と言われるように、新しい年を迎えるにあたって、昨年を振り返り、新たな目標を立てることは大切です。また、インフルエンザ等の流行が懸念されます。感染予防対策としては、手洗いの励行、部屋の換気、三密の回避、適切なマスクの着用等が重要です。健康面にも十分に注意し、心機一転、気持ちを新たに頑張っていきましょう。

さて、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われるようにこの3か月間はあっという間に過ぎていきます。特に3年生は、自分の進むべき道を自分で決める大切な時期でもあります。約1か月半の入試のシーズンに突入します。学習であれスポーツであれ、ここ一番の緊張した場面で自分の持てる力を十分に発揮するためには、平素の生活態度や取組みが大切なことは言うまでもありません。人は、平素以上の力を出せることはまずありません。日頃ができていない人は、心が乱れ、焦ったり、慌てたりして、日頃やらないことをやってしまうこととなります。まずは、感染予防対策を徹底し、最高の準備をして臨んでください。また、一人一人が周囲への思いやりの心も忘れてはいけません。自分も不安でつらい時期ですが、周りの友達も同様です。自分のことばかり考えるのではなく、周りの友達への言動等、気配りができる木屋瀬中学校の生徒であってほしいと思います。

また、1、2年生も4月の進級に向けて、今年度のやり残しなどが無いように努力してください。全員が新年度の素晴らしいスタートが切れるようにしっかり準備できることを願っています。